

第1回 施設管理研修会（エネルギー価格高騰時の省エネの実践）アンケート集計

（令和5年7月11日）

（21病院24名参加・13名回答）

1. 講演Ⅰ「燃料費高騰対策！！明日からできる電気代削減対策セミナー」を聞いて

（講師：ダイキンHVACソリューション中四国株式会社 岡山支店 技術課 横内健志氏）

A.

| | | | |
|-------------|----|--------------|----|
| a. 大変勉強になった | 4名 | c. どちらとも言えない | 1名 |
| b. 勉強になった | 8名 | d. 勉強にならなかった | 名 |

B. ご意見・ご感想

- ・ありがとうございました。
- ・電気代高騰の仕組みについて、わかりやすく理解できた。
- ・電気代が高水準で推移する中、電気代の仕組みの再確認や削減手法について聞くことができ、大変参考になった。
- ・以前から電力需要のピークカットには関心があったので、具体的な話が聞けてよかった。
- ・電気料金の仕組みは補助金も対象外であり、設備管理として知っておくべき事項であった。
- ・エアコンの個別管理により、省エネ対策になりえることがわかった。
- ・サブスクリプション式のマネジメントサービスについて検討してみたい。
- ・DK-CONNECTは多くの病院が将来的に必要なシステムだと感じ、その予算取りができるまでは今できる事に取り組んでいく。
- ・DK-CONNECTの通信線工事をしてメリットが出せるかが気になった。
- ・暑い昼の時間帯の方がデマンドが高いのではと思うが、朝の方がデマンドが高いという前提であれば、順番につけていくのはよい手段だと思った。

2. 講演Ⅱ「病院の省エネルギー手法」を聞いて

（講師：株式会社イーアンドイープランニング 鈴木基 代表取締役社長）

A.

| | | | |
|-------------|----|--------------|----|
| a. 大変勉強になった | 3名 | c. どちらとも言えない | 2名 |
| b. 勉強になった | 8名 | d. 勉強にならなかった | 名 |

B. ご意見・ご感想

- ・ありがとうございました。
- ・設備毎の省エネ対策実施方法が勉強になった。
- ・部門毎の省エネについての意識づけは非常に重要だと感じた。
- ・実際の省エネルギー手法を具体的に聞くことができ、大変参考になった。当院でも実施可能なものがないか、確認・検討しようと思う。
- ・やや専門的な内容であったが、ソフト的な対策として取り入れられる所を探りたい。

- ・今回の内容を学習できる書籍などがあれば教えてほしい。
- ・当院ではすでにデマンド制御を実施しており、外来のエアバランスが必要であると実感した。
- ・業務量が増えることになるが、取り組まないと改善できない項目に改めて気付いた。
- ・今回発表いただいた内容のほとんどは自院で取り組み運用しており、職員一人ひとりの協力があり、より一層の省エネ対策に取り組んでいる。
- ・省エネを進めていくためには、部門ごとの細分化が必要だと感じた。より細やかな対策や職員への呼びかけ、意識付けが必要だと思う。
- ・設備管理や省エネを業務として取り組んでいる者として一般的な講義だと思った。もう少し意見交換などを増やして病院間の連携も深めることができれば、いろいろな発展・発見があると思う。

3. 施設管理研修会で今後、取り上げてほしい内容（複数回答）

A. 取り上げてほしいテーマ

| テーマ | 回答数 | 具体的な内容 |
|--------------------|-----|--|
| ①省エネルギー | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・蓄電 ・太陽光発電の整備 |
| ②設計・建設 | | <ul style="list-style-type: none"> ・LEDの導入、高効率空調の導入 |
| ③設備 (機械・空調・電気等) | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・空調の新設や更新でGHPチラーやガスヒートポンプなど、個室・大部屋・共用部・職員エリアでどのような選択肢があり何が一番ベストなのか、システム内容だけでなく、室外機の稼働音がどれくらいかなど、運用面・導入・ランニングコスト ・10年後(将来)の省エネ、脱炭素の動向に沿わせる最善の選択をする方法、電気とガスに分散するのか、将来的にガスはなくなっていくのかなど |
| ④施設(設備)管理 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理のノウハウやコスト削減 ・設備更新のタイミングの考え方 |
| ⑤BCP | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震に備えて ・災害や感染症での作成ノウハウ ・BCPの考え方とリスク評価 |
| ⑥防災・耐震 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震に備えて ・備蓄品の管理 ・訓練の実施内容 |
| ⑦防犯・防火 | | |
| ⑧環境・廃棄物 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・病院の廃棄物で感染性・一般ごみ・機密ごみ・雑紙など、種類と廃棄量の問題について |
| ⑨感染防止 | | |
| ⑩医療情報・ICT | | |
| ⑪医療材料 | | |
| ⑫サイバーセキュリティ | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ランサムウェア対策 |
| ⑬その他 | | |

B. 取り上げてほしい研修内容、希望する講師など

- ・光熱費や診療材料等多くのものが増え続けている中で、実際に病院で導入している対策等について学びたい。
- ・以前、病院のBCP策定の研修があったが、他院の現状を知ることができて非常に参考になったので、範囲が非常に多岐に渡るかも知れないが、同じように省エネや設備全般において、他院の運用方法や内容について知りたい。

例) エネルギー：こんな節電や省エネをしている、空調フィルターの清掃頻度、照明の節電エリア、扇風機やサーキュレーターの使用状況など、あまり設備投資の必要がないことから、DK-CONNECTのような導入実績まで。

例) 設備：換気設備は24時間運転か、OP室の空調は常時運転か、非常用発電機メンテナンス時のOPのコントロール状況、機器点検の範囲頻度など、それぞれの担当者や他院はどうしているのか疑問に思っていること。

病院名は非公表でよいし、ZOOMでなくアンケート形式などで結果配信だけでも非常にためになる。

C. 病院施設見学の見学希望先（希望理由、見学したい内容なども）

- ・新しい病院
- ・倉敷中央病院：
熱分野・電気分野と施設部門があり、しっかりとした組織運営がされている。日常業務や管理方法など自院で足りていないものに気付き、吸収させていただければと思う。
- ・倉敷成人病センター：
2年程前に新館を建築されたが、最新の設備やその管理方法等について自身の目で見て学ばせてほしい。

【職名・役職名】

| | |
|--------|---|
| 事務・総務等 | 3 |
| 施設管理等 | 1 |
| 事務次長 | 2 |
| 事務長代理 | 1 |
| 課長 | 1 |
| 施設課長 | 1 |
| 総務管理課長 | 1 |
| 課長心得 | 1 |
| 未記入 | 2 |

【職 種】

| | |
|------------------|---|
| 事務職 | 7 |
| 営繕、施設管理、 設備管理 | 3 |
| その他 | 2 |
| 未記入 | 1 |

【年 齢】

| | |
|-----|---|
| 30代 | 2 |
| 40代 | 1 |
| 50代 | 7 |
| 60代 | 3 |